

# 令和5年度上半期ディスクロージャー

## I 地域貢献に関するとりくみ

### 1. J A兵庫六甲の特性

J A兵庫六甲では、協同組合として地球環境をはぐくむ農業とともに協同活動を行っています。このすばらしい農業と地域に密着した活動を通じて、地球の輝く命の環を守り社会の継続的発展に貢献するためEMS（環境マネジメントシステム）を構築し、環境に配慮した諸活動や安全・安心見守り活動等を展開しています。

一方ではJ Aバンクをはじめ、組合員の要望に応えるため様々な事業を展開し、地域に根ざした金融機関として「安全・安心」と「コンプライアンス（法令等遵守）」を常に意識した活動を展開しています。

#### (1) 農業を通じた共生の活動

インショップ等地場産コーナーの設置による販路拡充や観光農業の活性化などを通じ、「農」と「食」の文化を広める食農教育活動を行っています。同時に環境創造型農業を推進するとともに、異物混入対策や衛生管理も意識するGAPの考え方を取り入れた「安全・安心・安堵（トリプルA）の農畜産物づくり」に努めています。

#### (2) まちづくり活動

行政と連携した農業生産基盤整備に努めるとともに、持続可能な農と住の調和したまちづくりに取り組んでいます。

#### (3) 生活文化活動

支店を拠点とした家族ぐるみや地域ぐるみで参加できるふれあい活動や、年代・趣味等に応じた文化教室、イベント、サークル活動を促進しています。

#### (4) 健康福祉活動

行政や他の組織と連携した健診活動や、組合員、家族及び地域の方々の参加による健康増進活動、高齢者福祉活動に取り組んでいます。

#### (5) 信用・共済活動

地域に密着した金融機関として地域に貢献するため、貯金・融資機能を総合的に発揮し、資金需要に応えるとともに、日常生活の不慮の災害・事故に対して共済を通じて相互扶助の精神で助け合います

物価高騰等により収入減少の影響を受けた農業者・事業者等への各種融資制度の活用や保証料の助成、利子補給などによる積極的な相談に努めています。

また、融資の返済条件の見直し等の相談にも、より柔軟な対応に努めるなど、農業者・事業者等の経営支援に積極的に取り組んでいます。

#### (6) 事業・組織・経営活動

コンプライアンス態勢の確立を柱に、リスク管理の徹底をはかるとともに経営の健全性をめざして、自己資本比率の充実に努めています。また、CSR（組合の社会的責任）の一環として、組合員や地域の方々が安心して暮らせるまちづくり（こども110番や安全・安心パトロール、市民救命士の育成、AED（自動体外式除細動器）の全店設置等の取り組み）を積極的に展開しています。

## 2. JA兵庫六甲の概要

名 称 : 兵庫六甲農業協同組合

代表理事組合長 : 平尾 勝春

所在地(本店) : 神戸市北区有野中町2丁目12-13

総 資 産 : 16,817億円

自 己 資 本 額 : 814億円

(うち出資金) : 56億円

組 合 員 数 : 正組合員 30,071人  
: 准組合員 96,866人  
: 合計 126,937人

役 員 数 : 50名

職 員 数 : 1,086人

(令和5年9月末現在)

## 3. 資金調達状況

### (1) 貯金残高 (令和5年9月末現在)

(単位:百万円)

種 類	残 高
当座性	598,272
定期性	981,322
小 計	1,579,595
譲渡性	—
合 計	1,579,595

(2) 貯金商品

<貯金商品一覧表>

種 類	期 間	特 徴
普通貯金	出し入れ自由	いつでも出し入れができ、あらかじめ契約しておくことによって各種公共料金の自動支払いや、給与・年金等の自動受け取りも利用できます。また、A T Mを活用した利用も便利です。
当座貯金	出し入れ自由	商取引の代金支払等、手形・小切手の決済のための口座です。現金事故の防止や無駄を省き、安全で効率的に、その上信用アップにつながります。
貯蓄貯金	出し入れ自由	普通貯金と同じように入出金は自由で毎日の最終残高に応じた金額階層ごとの金利で取扱っています。給与・年金等の自動受け取りや公共料金等の自動支払いは利用できません。
スーパー定期貯金	1・3・6カ月 1・2・3・4・5・7・10年 又は1カ月超 10年未満で 満期日指定が可能	1円以上の1円単位で期間に合わせ利用できます。満期日前に解約する場合は、所定の中途解約利率により計算した利息とともに払い戻しします。定型方式の場合は自動継続型も指定できます。総合口座に預け入れいただくと自動融資も利用でき、いざというときにも便利です。
大口定期貯金	同上	1,000万円以上の大口資金の運用に利用できる商品です。金利は預入時の市場金利を参考に決定されます。
総合口座		普通貯金、定期貯金が一冊の通帳で利用できます。公共料金等の自動支払いや給与や年金等の自動受け取り、さらに預け入れている定期貯金等の残高の90%（最高300万円）までの自動融資も受けられ、またキャッシュカードとあわせるとA T M等で自由に預け払いでき大変便利です。
定期積金	12ヵ月以上 84ヵ月以内	目的に合わせて自由に積み立てできます。毎月の掛金定額やボーナス併用、目的額方式等ライフスタイルにあわせて選べます。
財形貯金	一般財形 3年以上 財形住宅・財形年金 5年以上	勤労者の方の資産づくりを目的に給与から天引きで蓄えることができる制度貯金です。使い道に制限がなく預け入れ開始時から1年経過すれば、いつでも引き出しが可能な一般財形や、目的に合わせて使用すれば利息に税金がかからない財形住宅や財形年金があります。
通知貯金	7日以上	短い期間のまとまった資金の運用に利用できます。払い戻すときには払戻日の2日前までに払戻予告（通知）が必要です。
その他		納税準備貯金、期日指定定期貯金、変動金利定期貯金、譲渡性貯金、積立式定期貯金等、様々な貯金をとりそろえています。

#### 4. 資金供給の状況

##### (1) 貸出金残高（令和5年9月末現在）

（単位：百万円）

種 類	残 高
農業近代化資金	138
その他制度資金	8
農業関連融資	505
事業関連融資	188,136
住宅関連融資	229,739
生活関連融資	5,513
その他	1,733
合 計	425,772

##### (2) 制度融資取り扱い状況

制度資金の種類
農業近代化資金
美しい村づくり資金
大家畜特別支援資金
市民農園資金
日本政策金融公庫資金（青年等就農資金 含む）
兵庫県地球環境保全資金
兵庫県中小企業融資制度資金

##### (3) 融資商品

種	類
農業資金関係	アグリマイティーマネジメント資金
	農業マネジメント資金
事業関係資金	事業資金
住宅資金関係	住宅資金
	賃貸施設資金
生活資金関係	生活資金
[JA統一ローン]	
JA教育ローン	
JAマイカーローン	
JAフリーローン	
JAカードローン	
JA多目的ローン	
JA営農ローン	
JAリフォームローン	
JA住宅ローン	

(4) 証券投資信託窓口販売実績 (令和5年4月1日～9月30日)  
(単位：千円)

証券投資信託	217,930
--------	---------

5. 文化的・社会的貢献に関するとりくみ

事業活動概況

令和5年度上期は、コロナ禍の収束に伴い経済回復への期待が高まったものの、世界的なエネルギー・資材価格の高止まりや記録的な猛暑など、農業面では厳しい環境が続きました。

そのような中、当JAは第5次中期計画「'24ビジョン」(スローガン：未来への挑戦～ともに創ろう、持続可能な食・農・住環境～)の2年目として、初年度の成果を検証・改善しながら、計画達成にむけ加速する年を迎えています。

夏場には、自己改革実践サイクルの着実な運用にむけた「組合員アンケート」を実施しました。アンケート調査はこれまで5年ごとの頻度でおこなってきましたが、より迅速に組合員の声を事業活動に反映するため、毎年実施していくこととしました。

当年度は様々な事業活動を再活性化する年でもあります。4年ぶりに総代会・ふれあい委員会委員長交流会等を対面実施したほか、開催方法を工夫するなどし、自粛が続いてきた組合員組織活動等が各地で再開しています。

さらには、環境変化に応じた「新たな挑戦」もスタートしています。電子帳簿保存法や農業経営基盤強化促進法など、組合員の生活に大きく関わる法改正に対応し、インボイス制度の説明会開催や、「地域計画策定支援プロジェクト」を設置するなど、早急な体制整備をおこないました。大学機関・行政と連携した農業人材育成事業や、直売所の充実化にむけた子会社への試験的な事業委託も開始しました。

また、不確実性の高い未来に「挑戦」し続けていくには、地域への投資を積極的・持続的におこない、立ち止まることなく経営改革を実践する必要があるため、段階的な拠点機能集約化や事業体制の見直しにむけて、各地区との話し合いを随時すすめています。

このようなとりくみを通じて、当JAは引き続き地域の食の安全・安心・安堵を確保する社会的使命を誠実に果たし、組合員の願いの実現や課題解決のサポートにつとめてまいります。

(令和5年4月1日から令和5年9月30日まで)

※ ( ) 内の数値は前年度上半期実績を記載しています。

1 組合員の事業を潤すために

(1) 販売力を強化します。

① 需要に応じた米づくりと新規需要米等の作付提案をおこない水田農業の振興による優良農地の活用を促進します。

直売所や支店を中心に協同組合運動による販売促進にとりくみました。また、新規販売先の確保など、販路拡大にとりくみました。

直売(米)販売高	606,168千円	(545,709千円)
(ア) 農家所得を維持・拡大し米を安心してつくれる環境を整えるため、地域ごとに売れる品種を選定し、生産者へ提案をおこない、需要に応じた売れる米づくりを推しすすめました。		
令和5年産米契約数量	293,029袋	(274,355袋)
内 訳		
うるち米	202,120袋	(191,320袋)
うち買取袋数		
コシヒカリ	96,078袋	(91,492袋)

酒米	60,824袋	(48,231袋)
もち米	6,695袋	(7,370袋)
うち買取袋数		
ヤマフクモチ	5,460袋	(6,262袋)
はりまもち	1,224袋	(1,101袋)
加工用米(うるち)	8,316袋	(10,140袋)
加工用米(もち)	800袋	(800袋)
輸出用米(コシヒカリ)	248袋	(179袋)
輸出用米(山田錦)	3,895袋	(3,895袋)
飼料用米	10,131袋	(12,420袋)
麦集荷数量		
小麦	16.2t	(35.8t)
大麦	35.6t	(20.6t)

(イ) 農業の競争力、体質強化のための経営体(個人・法人・集落営農)の育成を目的として、大口農家育成支援(米の出荷実績に応じた奨励施策の実施)にとりくみました。

大口農家育成支援

出荷契約数量 90,984袋 (81,438袋)

(ウ) 耕畜連携による地域循環型農業の推進、畜産飼料自給率向上のため、WCS(青刈り)の作付にとりくみ、(株)ジェイエイファーム六甲と連携のもと刈り取り作業を実施しました。

また、国産粗飼料利用拡大のため、神戸市西区、三田市において晩秋・冬季のWCS(遅刈り)の栽培試験を実施しました。給与試験を令和6年度より実施予定です。

WCS(青刈り)刈り取り面積 46.2ha (44.6ha)

WCS(晩秋・冬季)栽培試験 258a

## ② JA直接販売を拡大し、事業拡大を促進します。

地元の農畜産物を食べようキャンペーン等の協同組合運動による販売促進活動や大型直売所を中心にSNS等を活用したPR活動にとりくみ、JAファンの拡大をはかりました。農産物の再生産価格の確保をふまえた商談や販売先の拡充など組合員所得向上を意識した販売にとりくみました。

店舗の品揃え強化による販売拡大と生産振興を目的として、農協市場館六甲のめぐみ、農野花、パスカルさんだ一番館において、産直品の遠隔地出荷・販売を開始しました。

また、直売所の活性化を目的として、(株)ジェイエイファーム六甲に対し直売事業の委託を開始しました。

直売販売品販売高(委託) 2,101,303千円 (2,056,526千円)

ダイレクト便販売品販売高(直売販売(買取)を含む)

622,996千円 (667,462千円)

(ア) 「身土不二」を基本理念とした地産地消運動を展開するなかで、インショップ等地場産コーナーの設置による販路拡大、地元飲食店等の新規開拓による米・野菜等の直接販売力強化をはかるとともに、農協市場館や直売所の利用者満足の向上にとりくみました。

### 1) 設置数

農協市場館等 17か所 (18か所)

朝市および直売所、アンテナショップ 5か所 (6か所)

### 2) 農協市場館等実績

来店客数 1,137,911名 (1,191,252名)

販売高 2,701,887千円 (2,650,242千円)

### 3) 量販店地場産コーナー実績

店舗数 83店舗 (89店舗)

販売高 337,707千円 (338,495千円)

(イ) 攻めの販売の実践として、新たにふるさと納税対応を開始するなどJAタウン等のインターネ

ット販売を実施しました。

インターネット販売実績

J Aタウン取扱件数	8 4 7 件	( 1 , 2 8 3 件)
J Aタウン販売高	2 , 2 4 5 千円	( 5 , 0 5 2 千円)

(ウ) 農協市場館全店舗での統一ポイントカード「地元を食べよう！地産地消応援団メンバーズカード」の運用・拡充や消費者モニター制度の実施など、消費者の満足度向上による安定販売につとめました。

メンバーズカード会員数	1 8 4 , 2 7 0 名	( 1 7 8 , 0 9 0 名)
-------------	-----------------	--------------------

(エ) 農協市場館において、出荷者に対し定期的なメール配信をおこない、タイムリーな売れゆき情報等の提供をおこなうことで計画生産・計画出荷をすすめました。また、旬の農産物情報等を提供するSNSツールとして大型5店舗を中心にインスタグラムや独自開発による地産地消会員とデータ連携を可能としたLINEの活用にとりくみました。

メール配信サービス出荷者登録者数	2 , 1 2 7 名	( 2 , 0 0 4 名)
LINE登録者数	2 2 , 7 0 0 名	( 1 5 , 7 3 8 名)

(オ) 管内で生産された米の有利販売をすすめるため、協同組合運動による直売所や支店での販売強化、学校給食や病院などの公共施設に地場産農産物の供給をおこないました。

学校給食供給実績

米	6 4 1 . 3 t	( 5 9 2 . 9 t)
野菜	1 2 1 . 1 t	( 9 4 . 5 t)

(カ) 第24回J A兵庫六甲牛枝肉共励会の開催、また各種共励会、共進会、子牛市に積極的に参加し、管内「神戸ビーフ」「三田牛」の名声を高めるとともに、各種補助事業のとりくみにより肉用牛肥育経営および肉用素牛繁殖経営の安定につとめました。

出荷実績

肉牛	3 5 3 頭	( 3 4 9 頭)
子牛	1 8 7 頭	( 1 5 3 頭)

### ③ 施設利用、作業支援等を通じた作付け提案による規模拡大を促進します。

機械化体系の構築、規模拡大、販売力強化を実現し、農家所得の拡大をはかりました。

## (2) 生産性向上をサポートします。

### ① 新技術導入、機械化体系の構築等の提案をおこない生産性を向上します。

神戸北・三田・阪神にて特産品振興品目（黒枝豆）の生産拡大にむけた推進運動を継続展開しました。さらなる規模拡大のため、J A兵庫六甲独自事業「基幹的レベルアップ支援事業」による機械導入を提案し支援しました。

基幹的レベルアップ支援事業 導入機械 4 件 ( 1 2 件)

(ア) 新たな栽培管理・技術の確立のため、IoTを活用したスマート農業の試験導入にとりくみました。

ドローンおよび画像解析技術を活用した山田錦の生育状況確認

神戸北	2 5 圃場	( 2 5 圃場)
-----	--------	-----------

(イ) 無人ヘリコプターを活用した共同防除の実施により、防除作業の負担やコストを低減し、省力化・効率化をはかりました。

散布実績	7 7 8 . 6 h a	( 7 9 1 . 5 h a)
------	---------------	------------------

(ウ) 稲作生産コストの低減を目指し、各カントリーエレベーター、ライスセンターの利用拡大につとめました。

カントリーエレベーター	2 か所	( 神戸西、神戸北)
ライスセンター	4 か所	( 三田 2 か所、川西、猪名川)
総荷受量	4 , 7 1 7 t	( 5 , 2 1 8 t)

(エ) 共同撰果機の活用による、トマトの糖度測定や梨の芯腐れ果の混入防止、栗撰果機の効率稼働によって出荷物の高品位均質化と有利販売につとめました。

野菜等撰果場	1か所	(神戸西)	
トマト、桃、梨、いちじく			727.4 t (953.1 t)
北摂栗撰果場	1か所	(宝塚)	
栗			5.0 t (8.0 t)

## ② 農業の経営安定・拡大をサポートします。

(ア) 農業経営の安定とコスト削減、および園芸産地拡大のため、行政の補助事業を活用した生産設備の拡充や水田農業から園芸農業への転換、水稻裏作活用への支援にとりくみました。また、農業経営の規模拡大や生産方式の合理化等経営改善をはかるため、経営計画の達成にむけたとりくみに資金を交付する「農業後継者経営発展事業(親元新規就農者早期経営安定支援)」にとりくみ、農家子弟の支援をおこないました。

農業施設貸与事業	7件	(8件)
農業後継者経営発展事業	3件	(1件)

(イ) 農業の経営安定・拡大をサポートするため、農作業無料職業紹介所による人材の確保につとめました。また、JAグループ兵庫の運営する農業求人サイトの活用をおこない、人材確保の拡大につとめました。

求職件数	215件	(177件)
求人件数	82件	(76件)
就職人数	62名	(67名)

(ウ) 最先端園芸施設「ゆめファーム兵庫六甲」において、栽培・環境データを蓄積し環境制御施設における栽培技術の確立と普及および収量確保と品質向上を目指した経営モデルの実践をおこないました。令和4年作より、これまでの越冬長期栽培(9月～翌7月末)から越夏長期栽培(2月～翌1月中旬)に作型変更し検証試験を実施しています。

トマト(麗妃) 10a当たり	収穫量	17.5 t	(17.9 t)
イチゴ(章姫) 10a当たり	収穫量	7.3 t	(7.5 t)
品種試験	大玉トマト	3品種	(5品種)
	ミニトマト	4品種	(3品種)
	イチゴ	6品種	(5品種)

(エ) 最先端園芸施設「ゆめファーム兵庫六甲」で修得した技術、経営のノウハウを活用した企業の農業経営者の育成・独立支援と、研修や視察受入等を通じた技術の普及をはかりました。さらにASIA GAP(アジアギャップ)の認証取得を活かした技術の普及をおこないました。

農業経営者研修	123回	(116回)
視察研修受入	42名	(30名)
農業経営者育成塾生	1名	(3名)

## ③ 安全・安心・安堵の農産物づくりにとりくみます。

環境に配慮した産地づくりにむけ、栽培日誌記帳運動を展開するとともに、異物混入対策や衛生管理も意識したGAPの考え方を取り入れたトリプルA運動を高める活動にとりくみました。

(ア) 売れる米づくりにむけた「良食味米栽培暦」の見直しをおこない、近年問題となっている高温障害・等級低下対策として土づくり運動の継続実施ならびに試験結果を基に効果の高い病害虫・雑草防除剤の導入をはかりました。

(イ) 各種生産者組織を対象に品質管理の専門家を委嘱し、農産物の品質・表示等の適正化にむけた店舗巡回指導とあわせ、衛生管理チェックシートによる加工品の衛生管理にとりくみました。

研修会開催回数	11回	(2回)
参加人数	延べ 229名	(延べ 33名)



トリプルA表示アドバイザーチームによる加工現場巡回指導	1件	(7件)
細菌検査点数	16点	(17点)

(ウ) トリプルAの意識を高めることと、有事の際に迅速に対応できるように農薬不適正使用の発覚を想定した訓練の実施と残留農薬分析にとりくみました。

想定訓練	1回	(1回)
自主分析	98点	(108点)

**④ 施設利用、作業支援等を通じた作付け提案による規模拡大を促進します。**

(ア) 持続可能な農業経営モデル確立を目的として、黒大豆枝豆の集出荷調製施設「第2期三田ビーンセンター」が令和4年7月より本格稼働しました。

対象地域	神戸北地区、宝塚地区、三田地区、猪名川地区	
作付面積	71.3ha	(69.0ha)

(イ) 育苗センターによる良質な水稻苗、花卉・野菜のプラグ苗生産につとめ、管内全域への利用拡大にとりくみました。

水稻では、三田水稻育苗センターを播種拠点とし、全て箱施用剤済の苗とすることで、生産者の労力軽減をはかりました。花卉・野菜プラグ苗では、園芸育苗施設にて、より品質の高い苗の安定供給と閑散期における施設有効活用にとりくみ企画苗を提案しました。また、JAグループ・外部連携により園芸苗の管外からの受注をおこないました。

水稻育苗センター	4か所	(神戸西、神戸北、三田、猪名川)
供給枚数	310, 370箱	(319, 336箱)
花卉・野菜育苗センター	2か所	(神戸西、三田)
園芸育苗センターの有効活用	52, 424トレイ	(53, 074トレイ)
グループ・外部連携による管外受注	7, 363トレイ	(7, 737トレイ)
閑散期における施設有効活用	22, 049トレイ	(22, 280トレイ)
(各センター、直売所、グリーンセンター)		

**⑤ 資材コスト低減をはかり、農家コスト削減と資材の安定供給に寄与します。**

(ア) 肥料価格高騰に続き、農薬価格も高騰し、資材流通が停滞するなか、生産コスト削減を目的に「水稻・園芸用春夏作肥料・農薬予約とりまとめ」を実施し、主要品目については全農とともに早期在庫確保につとめることで、組合員への安定・安価供給をおこないました。

引取率	肥料	93.2%	(88.9%)
	農薬	94.9%	(96.1%)

(イ) 世界的な穀物需要の増加やエネルギー価格の上昇、ウクライナ情勢の悪化等による農業資材の価格高騰の影響を受けた耕種農家の所得低下の抑制施策として、特に価格高騰の影響が著しい“肥料・農薬・水稻苗”について「JA農業資材価格高騰対策支援」(令和4年11月～令和5年3月の予約購買利用を対象)を実施しました。

肥料：予約購買利用額の9%を支援	4, 378件	32, 200千円
農薬：予約購買利用額の5%を支援	3, 971件	10, 712千円
水稻苗：予約購買利用にて水稻苗1箱につき25円を支援	3, 051件	7, 622千円
合計 支援対象者	5, 405名 (累積件数 11, 400件)	50, 536千円

(ウ) 肥料価格の高騰による農業経営への影響を緩和するため、化学肥料使用量の2割低減のとりくみをおこなう農業者に対して肥料コスト上昇分の7割を支援する「肥料価格高騰対策事業」の奔走支援を実施しました。

申請	令和4年秋肥	1,356件	13,134千円
	令和5年春肥	1,869件	40,595千円
	合計	3,225件	53,729千円

⑥ 事業の安定・拡大に必要な資金提案により所得増大に貢献します。

農業経営の資金面でのサポートによる安定した事業運営への貢献にとりくみました。

農業関係資金貸出実行額	47件	89,870千円	(52件)	89,410千円
農業関係資金貸出残高	345件	725,294千円	(448件)	744,582千円

(3) 資産の有効活用をサポートします。

① 市場ニーズに応じた土地の有効活用を提案します。

(ア) 立地や形状に応じた、その土地の最有効使用を考えた提案を実施しました。

賃貸施設(店舗等)建設取扱件数	0件	(1件)
賃貸住宅等建設取扱棟数	9棟	(6棟)
事業用定期借地権設定契約取扱件数	1件	(4件)
駐車場工事取扱件数	1件	(1件)
その他土地賃貸等取扱件数	5件	(7件)

(イ) 賃貸住宅管理戸数の維持拡大につとめました。

賃貸住宅管理受託実績

令和5年度9月末

(単位：戸)

賃貸住宅	神戸西	神戸北	宝塚	西宮	三田	川西	尼崎	伊丹	合計
ファミリー	1,991	109	63	555	197	247	258	49	3,469
ワンルーム	443	0	62	197	289	55	112	0	1,158
合計	2,434	109	125	752	486	302	370	49	4,627

令和4年度9月末

(単位：戸)

賃貸住宅	神戸西	神戸北	宝塚	西宮	三田	川西	尼崎	伊丹	合計
ファミリー	1,966	102	64	555	197	247	270	49	3,450
ワンルーム	443	0	62	197	299	55	113	0	1,169
合計	2,409	102	126	752	496	302	383	49	4,619

② 資産価値を高めるリフォーム・リノベーション等を提案します。

(ア) 建築物完了登録データベースへの登録および、データベースを活用した定期的なアフターサポートを実施しました。

アフターサポート実施件数	346件	(298件)
--------------	------	--------

(イ) 設計士によるリフォーム・リノベーションの事前相談や設計提案および工事監理を実施しました。

建築設計管理料	13,200千円	(9,442千円)
設計受託件数	17件	(9件)
工事監理受託件数	19件	(12件)

(ウ) 建物診断ならびに老朽物件の再生提案を実施しました。

リフォーム取扱高	727,247千円	(662,030千円)
リフォーム取扱件数	3,031件	(2,872件)
うち大規模リフォーム件数	15件	(14件)

耐震診断件数	0件	(2件)
新築・リフォーム応援キャンペーン取扱件数	30件	(26件)

(エ) 組合員住宅の受託拡大につとめました。

住宅建築取扱高	27,680千円	(83,559千円)
住宅建築取扱件数	4件	(1件)

### ③ 賃貸施設オーナーの安定経営を支援します。

(ア) 家賃収納管理の強化にとりくみました。

家賃滞納金額	12,037千円	(14,459千円)
うち3か月以上件数	32件	(36件)

(イ) 入居斡旋業者との連携強化をはかりました。

入居契約件数	221件	(218件)
--------	------	--------

(ウ) 定期巡回点検や高齢入居者宅訪問活動にとりくみました。

定期巡回点検実施件数	延べ 4,378件	(延べ 4,271件)
単身高齢入居者宅訪問	延べ 414件	(延べ 395件)

## (4) 多様な担い手をサポートします。

### ① 園芸品目への転換によるモデル経営を提案し担い手の安定経営につなげます。

集落営農組織等による米・麦・大豆など土地利用型の経営形態に園芸農業を組み合わせ、園芸品目の生産体制の構築に注力するとともに、収益の確保、後継者育成にとりくみ、持続可能な大規模園芸農業の経営モデルの構築にむけて、実践を開始しました。

園芸品目農業経営者の育成・展開 大規模園芸経営実践モデルの提案	2件	(2件)
---------------------------------	----	------

### ② 新規園芸農家を育成します。

新規就農者や集落営農などが新たに施設園芸にとりくめるよう、JAが園芸施設（アパートメントハウス）を設置・運営し、産地づくりを促進しました。

アパートメントハウス運営	2件	(2件)
--------------	----	------

## 2 組合員の財産を潤すために

### (1) 資産保全・資産運用をサポートします。

#### ① 農地（都市農地含む）相談機能を通じた農地の有効活用、持続可能な農業を振興します。

地域農業・農地を守る活動促進を目的に、農地利用の在り方や農業のとりにくみ方を検討するきっかけづくりとして、集落営農組織の育成や広域化・法人化など組織の在り方への提案活動をおこないました。

集落営農組織数	累計 94組織	(累計 94組織)
うちJA出資集落営農法人	累計 2組織	(累計 2組織)

#### ② 事業活動を通じて大切な資産の形成・運用を提案します。

(ア) 組合員の資産形成に貢献する貯金取引の維持・拡大につとめました。

各種優遇金利定期貯金商品		
ネットバンク定期貯金	3,159件	8,196,114千円
相続定期貯金	80件	736,187千円
新規定期貯金	8,605件	24,383,469千円
サマーキャンペーン定期貯金	11,452件	43,644,386千円

(イ) 組合員と地域住民の大切な資産の確保、資産づくりにつながる年金振込の取引拡大にとりくみました。

年金友の会活動	会員数	75,707名	(75,605名)
年金相談会	相談件数	757件	(689件)

年金受給者専用定期貯金「あんしん」

58,159件	129,858,042千円
(57,272件)	129,043,053千円)

(ウ) 組合員資産の維持・向上と地域住民を豊かにするための各種事業資金・住宅ローン・小口ローンなどの融資に積極的にとりくみました。

賃貸施設ローン・事業ローン貸出実行額	125件	9,426,665千円
	(118件)	7,396,915千円)

生活関係資金貸出実行額（保証付ローン）

住宅ローン	421件	14,124,350千円
マイカーローン	307件	749,130千円
教育ローン	89件	93,940千円

(エ) 資産形成の提案活動による投資信託の販売にとりくみました。

証券投資信託窓口販売実績	217,930千円	(166,793千円)
--------------	-----------	-------------

## (2) 事業承継をサポートします。

### ① 次世代につなぐための資産承継対策を提案します。

(ア) 相続シミュレーションの積極的な展開にとりくみました。

相続シミュレーション作成件数	173件	(201件)
----------------	------	--------

(イ) 記帳代行サービス・遺言信託の普及拡大にとりくみました。

記帳代行サービス契約件数	573件	(565件)
--------------	------	--------

(ウ) 相続発生による相談活動の実施にとりくみました。

相続相談件数	48件	(48件)
--------	-----	-------

(エ) 組合員むけ各種セミナーや組合員後継者が参加する研修会を開催しました。

6件	(3件)
----	------

## (3) 将来のリスク対策をサポートします。

### ① 安定した農業経営の実現を目的として収入保険制度や価格安定制度などの積極的活用によるサポートをおこないます。

野菜価格安定事業の活用や多様な販路拡大につとめ、農産物出荷組織の活性化をはかるとともに、収入保険制度を周知し、経営の安定につながるよう支援しました。

価格安定制度 加入件数	495件	(489件)
収入保険制度 加入件数	111経営体	(72経営体)

### ② 「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障により、日常生活に安心と満足を提供します。

(ア) 組合員と地域住民のくらしを守る共済事業を展開しました。

長期共済新契約	8,120件	63,885,640千円
短期共済新契約	44,987件	809,373千円
年金共済支払	6,355件	4,194,890千円
長期共済満期支払	5,372件	12,358,862千円
長期共済事故支払	3,400件	3,896,806千円

（長期共済新契約は保障金額、短期共済新契約は掛金金額です。）

(イ) 新たな共済仕組などの活用と、質を高めた生命系共済・建物更生共済の提案活動にとりくみました。

年金共済新契約	1, 176件	846, 879千円
がん共済新契約	205件	1, 238千円
医療共済新契約	1, 312件	153, 601千円
介護共済新契約	211件	723, 383千円
生活障害共済新契約 （一時金型）	170件	1, 859, 000千円
（定期年金型）	67件	83, 300千円
特定重度疾病共済新契約	276件	438, 600千円
認知症共済新契約	98件	231, 400千円
（年金共済は年金額、がん共済は入院共済金額、医療共済は治療共済金額、介護共済は介護共済金額、生活障害共済は生活障害共済金額または生活障害年金年額、特定重度疾病共済は特定重度疾病共済金額、認知症共済は認知症共済金額です。）		
建物更生共済新契約	2, 834件	54, 698, 950千円

(ウ) 農業を含む怪我や事故の賠償リスクから日常生活を守る短期共済の提案活動にとりくみました。

自賠責共済新契約	3, 563件	58, 402千円
自動車共済新契約	14, 758件	665, 155千円
火災共済新契約	3, 669件	42, 764千円
賠償責任共済新契約	829件	2, 216千円
傷害共済新契約	22, 165件	40, 754千円

(エ) 災害や事故における適正かつ円滑な支払体制の確立と迅速な支払いにつとめました。

自然災害損害査定員	507名	
建物更生共済事故支払共済金	483件	120, 661千円
火災共済事故支払共済金	21件	8, 219千円
自動車共済事故支払共済金	1, 374件	374, 557千円
傷害共済事故支払共済金	531件	29, 748千円

### 3 組合員のくらしを潤すために

(1) 環境や文化に貢献する活動をサポートします。

① 新しい生活様式に合わせた活動など、外部環境に適応した多様な生活文化活動を展開します。

(ア) 女性会やJ Aふぁみりー等によるふれあいミニデイサービス活動や支店ふれあい喫茶による憩いの場を提供しました。

伊川支店	11回	延べ154名
櫛谷支店	3回	延べ10名
押部支店	1回	延べ6名
玉津支店	1回	延べ19名
山田支店	3回	延べ51名
道場支店	2回	延べ70名
川西支店	4回	延べ46名

(イ) ふれあい活動、スポーツ大会、イベント等の活性化をはかるとともに、支店等において仲間づくりやいきがい活動、健康増進活動にとりくみました。

ふれあいフェスティバル	3回	1, 150名
ふれあい活動	7回	348名
各種スポーツ大会	41回	1, 177名
オープンカレッジ	3回	44名
協同大学OB会	9回	124名
キッズ活動	4回	70名

(ウ) 女性組織活動とサークル・文化教室等の目的別活動を促進しました。

女性会組織	7地区	会員数	2,062名	(7地区 会員数 2,202名)
生活会	39集落	会員戸数	833戸	(41集落 会員戸数 891戸)
各種サークル	236サークル	会員数	2,643名	(277サークル 会員数 2,877名)
文化教室	76教室	会員数	753名	(87教室 会員数 895名)

(エ) デジタル化の進展を受けて、組合員のデジタルリテラシーを高めるとともに、日常生活における利便性の向上と楽しみの幅を拡大することにつながる体験の場づくりにとりくみました。

J Aスマホ教室	3回	21名	(17回 187名)
----------	----	-----	------------

**② 食農教育活動を通じて食文化や農業の大切さを共有できる地域社会づくりにとりくみます。**

(ア) 次世代の食・農を担う子供たちに農作物を育てることの楽しさや食の大切を伝え、稲作農業やさつまいも栽培などの農業体験を通じて、豊かな心を育む「食農教育活動」にとりくみました。また、農業になじみのない地域住民の方に、デジタルスタンプラリー「直売所へ行こう!!」を開催し、食農クイズで「地元農作物」への理解醸成につとめました。

食農教育活動	31回	1,458名
デジタルスタンプラリー登録者		578名

(イ) 学校やNPOなどの地域団体がおこなう食農教育や農業振興、地域活性化に貢献する団体を応援する「ろくちゃん食農支援基金」の運用にとりくみました。

支援団体、支援活動数	8団体	8件	(8団体 8件)
------------	-----	----	----------

(ウ) 組合員が主体となり、地域に根差した食農教育活動をするを目的に「食農せんせい」の登録者の整備と活動の再活性化にとりくみました。

食農せんせい	登録者	104名	(118名)
	活動回数	18回	

(エ) 地域に密着したJ Aらしい店舗づくりを促進し、支店主催によるマルシェを通じて地産地消にとりくみました。

支店マルシェ	開催	20店舗	139回	(20店舗 133回)
--------	----	------	------	-------------

(オ) 来店者への管内産花卉の紹介を通じて消費拡大をすすめ、J Aらしい店舗づくりとして事業所を美しい花々で飾る「花のある支店づくり運動」にとりくみました。

鉢花	1回	6月実施	(1回 6月実施)
切花	2回	7月、8月実施	(2回 7月、8月実施)

**(2) 健康づくりや福祉活動をサポートします。**

**① 健康福祉活動を通じて心も体も満たされる健康的な暮らしの実現に貢献します。**

組合員ならびに地域住民の健康を守るため、住民健診等の受診促進にとりくみました。

住民健診	20会場	3,949名	(20会場 4,225名)
イベント検診	2会場	51名	

**4 総合相談活動/人財育成**

**(1) 総合相談活動を通じてJ Aの総合力を発揮します。**

**① 相談活動の一層の充実化をはかり、相談活動体制の強化につとめます。**

(ア) 新生産履歴システムを活用した栽培日誌記帳運動を推進しました。

運用実施者数	879名	(581名)
--------	------	--------

(イ) 重点品目とその作付面積・販売高目標を営農相談員ごとに設定し、目標に対する相談員の行動をシステム活用によって可視化できる仕組みを整え、産地づくり(生産振興)にとりくみました。

② 総合相談活動を通じ、組合員の課題解決を支援します。

(ア) 支店・経営相談センター・資産管理センターが連携し、遺言信託個別相談を実施しました。

遺言相談会	6回	13名	(12回 17名)
遺言信託個別相談	相談回数17回	23名	(相談回数12回 17名)
遺言信託件数		5件	(1件)
	延べ172件、保管76件		(延べ164件、保管80件)

(イ) 支店・資産管理センターが連携し、定期的な税務・法律相談を開催しました。

税務相談	93件	(88件)
法律相談	119件	(112件)

③ より専門的できめ細やかな提案型の総合相談活動を展開します。

税務・社会保障など専門性の高い職員による総合相談活動を展開し、組合員・利用者の満足度向上につとめました。

有資格者	ファイナンシャルプランナー	323名	(296名)
------	---------------	------	--------

④ 専門性の高い相談活動を支える職員を育成します。

(ア) 支店ミーティング等へ参加し、資産管理センター・支店間の情報共有をおこないました。

支店ミーティング参加回数	109回	(163回)
--------------	------	--------

(イ) 不動産関連資格保有者の拡大にとりくみました。

宅地建物取引士	92名	(87名)
賃貸不動産経営管理士	42名	(38名)

⑤ 組合員・利用者に寄り添い経営理念を実践する人財育成体系を構築します。

組合員の期待を超えるあたたかみのある人財育成のため、直売所5店舗の職員・JAメイトを対象に外部講師によるマナー研修を実施しました。また、宅地建物取引士資格の取得を奨励し、資産活用・資産継承相談等に応じることが出来る専門性の高い人財の育成にとりくみました。

※直売所5店舗・・・六甲のめぐみ、農野花、パスカルさんだ一番館、スマイル阪神、マチマルシェ御影

⑥ 自律創造型の能力開発をサポートし働きがいの向上をはかります。

(ア) 育成力・指導力等の強化をはかるため、外部講師による新採用トレーナー養成研修を実施しました。また、女性職員の活躍促進のため女性職員キャリアアップ研修を実施しました。

(イ) CDPに基づいた人財育成にとりくみ、職員一人ひとりが長期的な視野でキャリアを描き、能力開発ができるようサポートしました。

※CDP (キャリアデベロップメントプログラム)・・・職員一人ひとりの将来像に着目して、専門能力・実務能力やマネジメント能力を開発育成していくプログラム

## 5 自己改革

### (1) 地域に根差した農協として変わらぬ使命を果たします。

#### ① 地域の特性に配慮したまちづくりと事業運営を展開します。

(ア) 農地・農業水利施設等の長寿命化、適切な管理の実施にとりくみました。

土地改良事業事務受託料	2,133千円	(4,333千円)
市単土地改良事業	15件	(14件)

(イ) 特定生産緑地等、農地に関する相談活動の実施にとりくみました。

農地に関する相談活動の実施件数	51件	(70件)
-----------------	-----	-------

(ウ) 管理物件の入居者へのお米割引券・農協市場館割引券等の配付による J A ファンづくりへのとりくみを実施しました。

お米割引券利用量	5, 310kg	(5, 960kg)
農協市場館割引券利用数	677枚	(614枚)

(エ) 空き家の相談活動にとりくみました。

空き家相談実施件数	12件	(1件)
-----------	-----	------

**② コンプライアンスの徹底ならびにリスク管理態勢の強化により、安心して利用できる信用・共済事業をめざします。**

社会的要請に応えるために、反社会的勢力の排除やマネー・ローンダリング取引の防止、特殊詐欺被害対策などにとりくみました。

※マネー・ローンダリング（資金洗浄）・・・犯罪（麻薬取引・脱税・粉飾決算など）によって得られた資金を、捜査機関からの摘発を逃れるため、架空名義または他人名義の口座を利用して送金などにより資金の出所をわからなくする犯罪行為

**③ 協同活動の仲間づくり・組合員組織の活性化を促進します。**

(ア) 総合ポイントサービスのより一層の利用および会員の拡大にむけて、直売所における総合ポイントを活用した会員拡充施策等の検討をすすめました。また、事業利用に応じて、重点・総合事業利用ボーナスポイントをはじめとする公平な組合員・利用者への還元をおこなうなど、J A の総合力発揮による農家・農村・地域の活性化にむけてとりくみました。

総合ポイント会員数	124, 641名	(123, 769名)
加算ポイント数	520, 350件105, 501, 849ポイント	(504, 855件102, 194, 653ポイント)

(イ) 農家の高齢化・減少が加速する中、正組合員の維持・拡充につなげるべく、正組合員一戸複数化へのとりくみ強化や、インボイス制度導入における「農協特例」への対応に関連した施策など、組織一体となって正組合員の維持・拡充にとりくみました。また、直売所利用者等に対する准組合員加入促進にむけた仕組みづくりの検討をすすめながら、新たな仲間づくりを展開しました。

新規加入組合員数（純増）	正組合員	△28名	(△175名)
	准組合員	45名	(△430名)
	合計	17名	(△605名)
組合員数（令和5年9月末）	正組合員	30, 071名	(30, 317名)
	准組合員	96, 866名	(96, 000名)
	合計	126, 937名	(126, 317名)

**④ 組合員の意思反映を促進します。**

組合員の意思を J A 運営に反映できるよう、組合員の意思反映の場づくりとして、「組合員座談会」「令和5年度第1回地域別総代懇談会」等の開催や、4年ぶりの実開催となる「第23回通常総代会」「ふれあい委員会委員長交流会」を開催するとともに、Webを活用したアンケートを実施するなど、組合員の意見収集等をおこないました。

支店ふれあい委員会	全地域	53回	975名	(23回 362名)
組合員座談会	全地域	95回1,	487名	(16回 351名)
第1回地域別総代懇談会	全地域	3回	509名	(3回 447名)
第23回通常総代会	全地域	1回	836名	(1回 867名)
ふれあい委員会委員長交流会	全地域	1回	46名	(開催見合わせ)

**⑤ 組合員・地域社会からの理解と共感が得られる広報活動を展開します。**

積極的なパブリシティ活動により、マスメディアを通じた効果的な情報発信につとめました。広報



誌、Webサイト、SNSなど様々な媒体を活用し、地域農業振興に対する共感の獲得ならびに、当JAがとりくむ自己改革への理解促進につとめました。

マスメディアへの情報発信件数		41件		(33件)
もぎたて通信の発行	1回	41,000部	(1回	41,000部)
フェイスブック投稿件数		225件		(180件)
インスタグラムのフォロワー数		11,898名		(8,395名)

**⑥ 環境に配慮したとりくみや地域貢献活動を実践します。**

(ア) CSR(組合の社会的責任)活動として、「地域の安全・安心見守り活動」をはじめとした地域貢献活動に積極的にとりくみ、組合員や地域住民が安心して暮らせる地域社会づくりにつとめました。また、JA兵庫六甲EMS(環境マネジメントシステム)へのとりくみのなかで、業務品質や生産性向上をはかりました。

安全・安心パトロールの実施

青色回転灯装備による防犯パトロール車両の登録	1台	(1台)
こども110番の実施	車両 356台	(352台)
	事業所 83か所	(83か所)

赤ちゃんの駅等子育て支援設備の設置

	8か所	(8か所)
--	-----	-------

AEDの設置

	82か所	(82か所)
--	------	--------

※JA兵庫六甲EMS(環境マネジメントシステム)・・・環境改善、業務改善、食と農を伝える活動、経費削減、法令遵守へのとりくみといった環境保全の貢献にとどまることのない幅広い活動

※AED(自動体外式除細動器)・・・突然の心停止の際、救急車が到着するまでの数分間にこの機器を使って心肺蘇生をおこないます

(イ) 環境やエネルギーの効率化に配慮したとりくみとして、太陽光発電装置の設置や公用車の総台数を削減し、電気自動車(普通充電器を含む)を導入しました。

太陽光発電設置事業所数	延べ19か所	(延べ19か所)
電気自動車導入事業所数	8か所	(8か所)
電気自動車普通充電器設置事業所数	16か所	(16か所)

(ウ) ウクライナ情勢における戦争避難民への支援策として、昨年に引き続き、行政・食関連団体・地域等と連携した「食料提供」を実施しました。

(エ) 脱炭素社会の実現やジェンダー平等などといった現代社会における社会からの要請に応じていくこと等をふまえ、一部の事業所等において、一定の「ビジネススタイル」を取り入れる(女性職員に制服着用を義務付けない)ことを試行的にとりくむなど、今後の制服制度の在り方について検討をすすめました。

**⑦ 協同活動が活発に行われる拠点づくり・施設整備を実践します。**

組合員の協同活動がより活発におこなえるための、快適で利用しやすい施設づくり・改修にとりくみました。

東谷支店ふれあい会館の建替工事の実施、甲東支店の耐震改修工事の実施、加茂ライスセンターの第1期工事の実施など

**⑧ 経営の健全性と適切性の確保にむけた内部管理体制を強化するとともに、法令等遵守態勢および適正なリスク管理態勢の充実にとりくみます。**

(ア) 財務面での総合的リスク管理をおこなうために、ALM委員会を開催し、経済金融見通しやリスク情報をふまえ、余裕金運用に係る重要な運用方針・リスク管理方針、資産・負債の総合管理、ならびにリスクの量的管理状況を経営体力(自己資本)と比較・対照のうえ運用戦略等の策定をおこないました。

あわせて、事業運営面では、リスクアセスメント委員会の機能を見直し、各事業におけるリス

クを評価し、顕在化したリスクや潜在的なリスクの洗い出しと対策、また未然防止策の策定にとりくみました。

開催回数

ALM委員会	2回	(2回)
リスクアセスメント委員会	17回	(6回)

(イ) 内部統制システム基本方針の下、重要勘定科目と関連性の高い業務にかかる自主検査の実施にとりくむとともに、内部統制の適正運用につとめました。

(ウ) 法令等遵守態勢の確立にむけて、コンプライアンス・プログラムの実践や進捗管理、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策、反社会的勢力への対応、各種リスク管理のためのモニタリング、リーガル・チェック等にとりくみました。

(エ) 各事業部門・専門家と連携し、不祥事、苦情、事務ミス等の発生原因の調査と解決にむけて迅速な対応をおこない、不祥事未然防止・再発防止につとめました。

(オ) 「自主検査（点検）チェックリスト」の見直しをおこない、各事業所による自主点検を毎月実施し、事務リスク管理態勢の整備と不祥事未然防止にとりくみました。

また、点検の取りまとめ結果を理事会へ報告するとともに、関連部署と連携して不備事項の改善につとめました。

(カ) 新型コロナウイルス感染症の影響で被害を受けた方を支援する融資相談をおこない、運転資金などの資金繰り対応や、返済条件緩和などを実施し、管内の組合員・利用者の実情に応じた対応をおこないました。

組合員・利用者からの相談件数（令和2年度より累計）

新規融資相談	58件	(58件)
既存貸出の条件変更相談	112件	(99件)

(キ) 災害発生時の事業所運営の継続と役職員の安全を確保することを目指し、「セコム安否確認サービス」を活用した緊急連絡体制の確立にとりくみました。

「セコム安否確認サービス」実施回数 2回

(ク) 個々の組合員・利用者の状況をきめ細かく把握し経営実態等をふまえて、系統金融検査マニュアルで求められる金融円滑化管理に則った適正なリスク管理の下、円滑な資金供給や貸付条件の変更等につとめました。

(ケ) 審査機能（リスク統括本部）と業務推進機能（信用共済事業部）を分離したなかで、厳正な審査の下、貸出利用者のキャッシュフローなどにより償還能力、事業計画等に十分留意しつつ健全な貸出の実行につとめました。

(コ) 事業資金にかかる経営者等による個人保証について、「経営者保証に関するガイドライン」で定められた趣旨・意向を尊重し、引き続き経営者保証に依存しない融資慣行の浸透・定着につとめるとともに、同ガイドラインに則して適切に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を制定し、公表しました。

(サ) 相続時の借入金の円滑な継承などの相談をおこなう他、不良債権比率の低減をはかるため、専任部署の融資管理チームによる、債権の管理・回収・方針協議につとめました。

固定化した延滞債権の回収促進にむけた適切な手続管理、担保処分管理による不良債権の圧縮・削減にとりくみました。

⑨ (株)ジェイエイアクトや(株)ジェイエイファーム六甲、社会福祉法人ジェイエイ兵庫六甲福祉会と連携し、サービスの充実および事業の効率化をはかります。

(ア) (株)ジェイエイファーム六甲（農業支援）への就業希望者にむけて仕事体験会を実施し、人財確保にとりくみました。また、事業効率化をはかるため、人事システムの一体化にむけてテスト環境を整えました。

(イ) 農業支援、農地保全、担い手の育成を目的として、(株)ジェイエイファーム六甲への支援をおこないました。

人的支援・機械の無償貸与等 46,044千円 (40,452千円)

**⑩ 経営改革を見据えた人事戦略の構築をおこないます。**

職員の能力を向上させ、組合員・地域の課題解決に資する職員を育成し、エンゲージメント（働きがい・やりがい）を高めるために人事制度の見直しをすすめました。

**⑪ リスクアプローチ等を用いた内部監査の高質化**

リスクアプローチに基づく月次の監査実施計画を策定し、事務処理の適切性や有効性を検証・評価するとともに内部管理態勢の充実につとめました。

定期・随時監査 22か所 (42か所)

早朝監査 9か所 (7か所)

※リスクアプローチ・・・リスクの高い領域や項目に重点を置いて監査をしていく手法

**(2) 中長期的な視野に立って環境変化への適応を果たします。**

**① 各拠点の再編・体制整備と事業の経営改善にとりくみます。**

「営農経済事業の成長・効率化プログラム」を通じて策定した各ソリューションを実践に移し、成長・効率化の両面から収支改善にとりくみました。

成長・効率化プログラムの実践を通じた収支改善目標の達成 年度末までの効果額  
433.0百万円 (253.4百万円)

**② 不動産業界におけるDXに協調し、利用促進につとめます。**

オーナーの利便性向上、不動産業界の動向等を即座に反映する賃貸管理システムの更新および見直しを検討し、月極駐車場において一部試験導入を開始しました。

**③ 将来の安定的な収益確保のため、自主運用の強化につとめます。**

(ア) 地域の活性化につながる事業資金の提案につとめました。

事業性融資貸出金残高 4,963,409千円

(イ) 将来の安定的な収益確保のため、自主運用の強化につとめました。

預金 1,100,950,509千円

有価証券 57,494,478千円

**④ 持続可能な店舗運営体制を構築することにより組合員サービスの向上につとめます。**

(ア) ネットサービス拡充による非対面取引の普及拡大にとりくみました。

J A個人ネットバンク契約者数 23,196名 (19,196名)

(イ) 組合員・利用者の利便性の確保のため、店舗運営の効率化につとめました。

**⑤ 農業経営基盤強化促進法の改正（R5.4施行）をふまえ、管内農業・農村の将来ビジョンを描くための現状と課題の把握にとりくみます。**

行政がすすめる「地域計画」策定にむけ、伴走支援機関としての役割を発揮するため、体制強化にむけたプロジェクトの設置や、県・市町との意見交換・協議の場への積極的な参加につとめました。

地域計画策定支援プロジェクト 開催回数4回

⑥ デジタル時代に対応した既存ビジネスの再構築と変革にむけたIT化を促進します。

(ア) 組合員、利用者にかかる個人情報の漏洩防止・適正管理につとめるとともに、USBメモリ等の持出しによる情報漏洩リスクの軽減をはかるため「ファイル共有サービス」を導入しました。また、セキュリティ環境の強化をはかるため、「インターネット分離」と「システムのクラウドへの移行」の検討をすすめました。

※ファイル共有サービス・・・インターネット上でデータの受け渡し可能なクラウドサービス

※インターネット分離・・・インターネット接続環境と業務端末を物理的もしくは仮想環境を用いて分離すること

(イ) RPAやAI-OCR等を活用し、定型業務の自動化をすすめ、業務時間を約1,500時間削減しました。

※RPA・・・Robotic Process Automationの略。ソフトウェアロボットが、業務の流れを自動化すること

※AI-OCR・・・Artificial Intelligence-Optical Character Recognitionの略。AI(人工知能)技術を取り入れたOCR(光学文字認識機能)で、手書きの書類や帳票等を読み取りデータ化することで生産性を高めることができるツール

(ウ) ワークスタイルの変革にむけ、積極的にWeb会議やWeb研修にとりくむとともに、業務の効率化や環境への配慮をすすめるため稟議書の電子決裁化に継続的にとりくみました。

⑦ 総合力を発揮した成長戦略の実践を促進します。

(ア) 組合員の所得増大につながるとりくみの進捗や、中長期の収支見通しなどを継続的に検証し、自己改革実践サイクル(PDCAサイクル)の適正な運用につとめました。

(イ) 次世代を担う若手職員同士が将来のビジョンなどを対話し合える場としてカフェテリア(Rokkoフォーラム)を開催しました。

カフェテリア(Rokkoフォーラム) 開催回数2回

(ウ) 生活協同組合コープこうべ・西宮市社会福祉協議会との連携により、旧山口支店を活用し、地域住民の憩いの場や子供の居場所などとして「地域のつどい場(仮称)」づくりをすすめました。

(エ) 店舗再編・機能集約の検討など、さらなる総合力発揮と課題解決の促進にむけた経営改革にとりくみました。

(オ) 地区別経営改革推進委員会や経営改革にかかる分科会を開催し、各地区の実情に応じた経営改革の実践にむけて検討をおこないました。

(カ) 経営改革の実践について、店舗再編・機能集約にむけた説明会を開催しました。

(キ) 農業・農村の維持発展のため、農業経理士資格や農村プロデューサー養成研修を推奨しました。

⑧ 法改正等をふまえた会計・税務の適正な対応とJA全体での収支改善につとめます。

(ア) インボイス制度開始にむけて、関係機関と連携をはかりながら適格請求書の様式作成やシステム対応などの準備をすすめるとともに、職員に対してWeb研修を実施するなど制度の理解醸成につとめました。

(イ) 最低利益水準をふまえた将来収支シミュレーションを実施するなど、総合損益計画の策定にとりくみました。

6. 地域密着型金融への取り組み（中小企業等の経営の改善及び地域の活性化のための取り組みの状況を含む）

(1) 農業者等の経営支援に関する取組方針

当組合は、経営理念のもと、農業者をはじめ地域の皆様に利用される総合事業体として営農・経済事業や金融機能のみならず、環境・文化・福祉といった面も視野に入れた事業・活動を行っています。

なかでも、農業者等の経営支援を重点取り組み事項の1つとして位置づけ、農業技術・生産性向上に向けた各種研修会やセミナー等を開催するほか、低利の農業関連融資を活用していただくための普及・推進活動にも取り組んでいます。

(2) 農業者等の経営支援に関する態勢整備

各営農センターに営農相談員を配置するとともに、県の改良普及センターとも連携して、農業者の農業技術・生産性向上に向けた相談・指導に応じています。

また、支店の融資担当者も農業経営や農業関連融資に関する知識を深め、農業者からの幅広い相談に応じることができるよう、日々研鑽しています。

(3) 農山漁村等地域活性化のための融資を始めとする支援

農業者の多様なニーズに応えていくため、農業融資担当部門と営農・経済部門とが連携し農業融資に関する訪問・資金提案活動を実施するとともに、各種プロパー農業資金に対応し、また、農業近代化資金や日本政策金融公庫資金の取扱いを通じて農業者の農業経営と生活をサポートしています。

(4) 担い手の経営のライフステージに応じた支援

担い手となる認定新規就農者、認定農業者等に対し、補助事業や農業資金融資を活用していただくなど経営と生活をサポートしています。

(5) 経営の将来性を見極める融資手法を始め担い手に適した資金供給手法の取り組み

農業融資については、営農・経済部門と連携し、取引実績や青色申告書等を活用した経営分析を通じて、農業者に適した資金提案を行っています。また、農業者に対する農業近代化資金、農業経営改善促進資金、アグリマイティール資金等の融資について、JAバンク利子補給制度による利子補給を行っています。

(6) 農山漁村等地域の情報集積を活用した持続可能な農山漁村等地域への貢献

「地域密着型支店づくり」による支店運営、農産物直売所の運営等を通じ、組合員、地域住民、消費者等のニーズを把握し、より身近な事業運営を行っています。

また、組合員の組織活動、学校・NPO等地域団体の農業体験等、広く地域農業に寄与する活動の活性化を図るため「ろくちゃん食農支援基金」を設立し、活動支援を通じて支店と組合員・地域住民の関係強化に取り組んでいます。

## 7. 店舗体制

## (1) 本店、支店、出張所、店

(令和5年9月末現在)

店 舗 名	住 所	A T M台数	電話番号
本店	神戸市北区有野中町2-12-13	1	078-981-6550
垂水支店	神戸市垂水区向陽3-1-27	1	078-708-8001
垂水駅前出張所	神戸市垂水区天ノ下町1-1-158	2	078-707-1212
伊川支店	神戸市西区池上4-4-1	1	078-974-1901
西神文化センター出張所	神戸市西区伊川谷町潤和1058	1	078-974-2810
榎谷支店	神戸市西区榎谷町長谷68-1	1	078-991-1055
押部支店	神戸市西区押部谷町西盛323-2	1	078-994-1055
神出支店	神戸市西区神出町田井459-1	1	078-965-1055
平野支店	神戸市西区平野町下村325	1	078-961-0555
玉津支店	神戸市西区玉津町今津109	1	078-912-5412
岩岡支店	神戸市西区岩岡町岩岡944-1	1	078-967-1055
須磨支店	神戸市須磨区北落合1-4-36	1	078-792-1494
山田支店	神戸市北区山田町中字長尾サ28-2	1	078-581-2014
小部支店	神戸市北区鈴蘭台東町4-5-26	1	078-591-0911
西鈴蘭台出張所	神戸市北区南五葉1-2-25	1	078-591-6780
谷上支店	神戸市北区谷上東町7-3	1	078-581-1046
有野支店	神戸市北区有野中町1-4-20	1	078-981-5281
道場支店	神戸市北区道場町塩田18-2	1	078-986-2159
八多支店	神戸市北区八多町附物783-2	1	078-982-0001
大沢支店	神戸市北区大沢町中大沢字尾上1-2	1	078-954-0311
北神長尾支店	神戸市北区長尾町宅原2990	1	078-986-2685
淡河支店	神戸市北区淡河町淡河字久保垣748-1	1	078-959-0101
上淡河支店	神戸市北区淡河町野瀬715	1	078-958-0101
御影支店	神戸市東灘区御影郡家1-14-8	1	078-858-5031
神戸元町出張所	神戸市中央区海岸通1番地 農業会館1階	—	078-333-5851
宝塚長尾支店	宝塚市山本中3-17-16	1	0797-88-0137
宝塚支店	宝塚市米谷2-4-29	1	0797-86-0351
宝塚西支店	宝塚市小林2-3-27	2	0797-71-5241
宝塚西谷支店	宝塚市大原野字南宮2-4	1	0797-91-0002
宝塚安倉支店	宝塚市安倉中5-11-5	1	0797-84-5871
西宮支店	西宮市江上町8-21	2	0798-34-0555
夙川支店	西宮市石叻町10-26		0798-73-0264
西宮中央支店	西宮市神明町2-13	1	0798-67-2284
瓦木支店	西宮市大森町2-53	2	0798-67-2010
甲東支店	西宮市神呪町3-41	1	0798-51-3131
名塩支店	西宮市名塩1-25-10	1	0797-61-0611
名塩駅前店	西宮市名塩新町8	1	0797-61-1241
山口支店・下山口支店	西宮市山口町下山口5-2-14	1	078-904-0253
三田支店	三田市川除677-1	2	079-563-4191
三輪支店	三田市三輪1-8-6	2	079-563-4545
藍支店	三田市下相野323	1	079-568-1321
本庄支店	三田市東本庄1319-2	1	079-568-1315
広野支店	三田市上井沢26	1	079-567-1111
高平支店	三田市下里478	1	079-569-1101
川西支店	川西市栄根2-6-37	1	072-759-6971
久代店	川西市久代1-22-25	2	072-759-3306
加茂店	川西市加茂2-1-31	1	072-759-7782
美園店	川西市美園町12-9	1	072-759-7781
多田支店	川西市多田桜木2-11-21	1	072-793-1551
東谷支店	川西市見野2-29-4	1	072-794-1021
尼崎支店	尼崎市上ノ島町3-25-25	1	06-6424-2105
立花出張所	尼崎市立花町2-1-21	1	06-6429-8888
		1	

店 舗 名	住 所	A T M台数	電話番号
武庫支店	尼崎市武庫元町1-28-5	2	06-6433-3333
塚口支店	尼崎市塚口町1-11-1	2	06-6424-2171
大庄支店	尼崎市大庄西町3-18-18	1	06-6416-7981
小田支店	尼崎市潮江1-4-5	1	06-6499-6921
園田支店	尼崎市口田中1-28-1	1	06-6491-5831
園田駅支店	尼崎市東園田町4-95-14	2	06-6495-2223
昆陽池支店	伊丹市昆陽1-224-2	1	072-779-3151
伊丹支店	伊丹市中央2-9-16	1	072-772-1691
神津支店	伊丹市森本3-8	1	072-782-2105
昆陽の里支店	伊丹市池尻1-150-2	1	072-781-2542
天神川支店	伊丹市北野1-17	1	072-781-1669
猪名川支店	川辺郡猪名川町柏梨田字前ヶ谷157-10	1	072-766-0012
六瀬支店	川辺郡猪名川町笹尾字黒添エ21	1	072-768-0221

(2) 店舗外A T M設置場所

場 所	J Aバンク兵庫	台 数
神戸西資産管理センター池上店 神戸市西区池上3-3-2	A T M	2
名塩支店（生瀬） 西宮市生瀬町2-9-5	A T M	1
六甲のめぐみ 神戸市西区押部谷町高和字性海寺山1557-1	A T M	1
山陽マルナカ玉津店 神戸市西区小山3-6-34	A T M	1
イズミヤカーナート西神戸店 神戸市西区竜が岡1-21-1	A T M	1
三田市役所 三田市三輪2-1-1	A T M	1
イオンモール猪名川店 川辺郡猪名川町白金2-1	A T M	1

## (3) その他事務所

事務所名	住所	電話番号
共済事故相談センター 経営相談センター	神戸市北区有野中町2-12-13 神戸市北区有野中町2-12-13	078-981-5544 078-981-6657
神戸西営農総合センター	神戸市西区平野町印路660-1	078-961-1277
神戸北営農総合センター	神戸市北区八多町屏風1145	078-981-5540
三田営農総合センター	三田市川除677-1	079-563-4192
阪神営農総合センター	伊丹市昆陽1-224-2	072-773-5177
宝塚営農支援センター	宝塚市大原野字南宮2-4	0797-91-1565
西宮営農支援センター	西宮市江上町8-21	0798-34-0322
川西営農支援センター	川西市下加茂1-27-5	072-757-3575
尼崎営農支援センター	尼崎市武庫元町1-28-5	06-6433-3441
伊丹営農支援センター	伊丹市昆陽1-236-2	072-772-3302
猪名川営農支援センター	川辺郡猪名川町万善字南アジャリ178	072-767-8020
阪神販売センター	伊丹市北本町3-50	072-783-7770
都市農地相談センター	伊丹市昆陽1-224-2	072-773-5177
神戸西資産管理センター	神戸市西区伊川谷町潤和1058	078-974-4564
神戸西資産管理センター池上店	神戸市西区池上3-3-2	078-975-2181
神戸北資産管理センター	神戸市北区谷上東町7-3	078-583-4310
宝塚資産管理センター	宝塚市小浜3-12-23	0797-84-9325
西宮資産管理センター	西宮市江上町8-21	0798-34-0336
西宮資産管理センター下山口店	西宮市山口町下山口5-2-14	078-904-3636
三田資産管理センター	三田市三輪1-8-6	079-563-4194
川西資産管理センター	川西市栄根2-6-37	072-757-3637
尼崎資産管理センター	尼崎市塚口町1-11-1	06-6424-2152
伊丹資産管理センター	伊丹市昆陽1-224-2	072-773-6180
[子会社]		
株式会社 ジェイエイアクト 本社	神戸市西区伊川谷町潤和1058	078-975-5400
株式会社 ジェイエイファーム六甲	神戸市北区八多町屏風1145	078-987-3720
[関係団体]		
社会福祉法人ジェイエイ兵庫六甲福祉会		
オアシス向陽	神戸市垂水区向陽 3-1-27	078-704-2766
オアシス神戸西	神戸市西区伊川谷町潤和 1058	078-974-2805
オアシス神戸北	神戸市北区淡河町野瀬 715	078-950-9223
オアシス宝塚	宝塚市小浜 3-12-23	0797-85-5003
オアシス西宮	西宮市江上町 8-21	0798-61-5221
オアシス三田	三田市川除 677-1	079-569-7156
オアシス大和	川西市大和西 4-2-8	072-791-6366
オアシス尼崎立花	尼崎市上ノ島町 3-25-25	06-6424-2401
オアシス千歳 (特別養護老人ホーム)	伊丹市中央 4-5-6	072-771-1500
オアシス千歳リハビリデイサービスセンター	伊丹市中央 4-4-2	072-771-1580
オアシス千歳ヘルパーステーション川西サテライト	川西市栄根 2-6-37	072-756-8650
オアシス伊丹池尻	伊丹市池尻 6-186-1	072-785-5070
オアシス猪名川	川辺郡猪名川町上野字北畑43	072-766-8001



## II 財務状況や事業に関する開示項目

### 1. 農協法に基づく開示債権の状況及び金融再生法開示債権区分に基づく債権の保全状況

(単位：百万円)

債権区分		債権額	保全額			
			担保	保証	引当	合計
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	令和5年9月末	320	198	52	69	320
	令和5年3月末	349	203	73	72	349
危険債権	令和5年9月末	1,321	1,243	75	3	1,321
	令和5年3月末	2,121	2,021	58	19	2,099
要管理債権	令和5年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年3月末	—	—	—	—	—
三月以上延滞債権	令和5年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年3月末	—	—	—	—	—
貸出条件緩和債権	令和5年9月末	—	—	—	—	—
	令和5年3月末	—	—	—	—	—
小計	令和5年9月末	1,642	1,441	127	72	1,642
	令和5年3月末	2,471	2,224	132	91	2,449
正常債権	令和5年9月末	424,313				
	令和5年3月末	415,655				
合計	令和5年9月末	425,955				
	令和5年3月末	418,126				

(注) 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

2. 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

3. 要管理債権

4. 「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と 5. 「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。

4. 三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

5. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

6. 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

## 2. 自己資本比率（単体）

令和5年9月末	令和5年3月末（参考）
12.60%	12.46%

## 3. 主要勘定の状況

（単位：百万円）

	令和5年9月末	令和5年3月末	令和4年9月末
貯金	1,579,595	1,573,090	1,556,680
貸出金	425,772	417,988	411,802
預け金	1,100,950	1,097,720	1,098,561
有価証券	56,994	53,723	50,247
長期共済保有高	1,915,732	1,941,289	1,961,384

## 4. 有価証券等時価情報

（単位：百万円）

保有区分	令和5年9月末			令和5年3月末		
	取得価額	時価	評価損益	取得価額	時価	評価損益
売買目的	-	-	-	-	-	-
満期保有目的	-	-	-	-	-	-
その他	61,362	57,494	△3,867	57,093	54,223	△2,870
計	61,362	57,494	△3,867	57,093	54,223	△2,870

- （注） 1. 時価は市場価格等によっております。  
 2. 取得価額は取得原価又は償却原価によっております。  
 3. 満期保有目的の債券については、取得価額を貸借対照表価額として計上しております。  
 4. その他有価証券については時価を貸借対照表価額としております

## 5. 預かり資産の状況

### ①投資信託残高（ファンドラップ含む）

（単位：百万円）

	令和5年9月末	令和5年3月末
投資信託残高 （ファンドラップ含む）	709	478

（注）投資信託残高（ファンドラップ含む）は「約定日基準」に基づく算出です。

### ②残高有り投資信託口座数

（単位：口座）

	令和5年9月末	令和5年3月末
残高有り投資信託 口座数	1,664	569

※記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。